

## 参考資料 - 3

### 「上之屋交差点改良事業」に関するアンケート調査結果について

#### 1. アンケート調査の目的

那覇市天久新都心地区は、昭和62年5月に米軍から全面返還され、土地区画整理事業により整備が進められており、企業や店舗・住宅などの建設が急ピッチで行われ、着々と発展しています。

国道58号上之屋交差点は、天久新都心地区のメインストリートである市道天久安里線と国道58号が交差するT字路交差点で、平成9年8月に供用しましたが、新都心地区の整備が進む中で、国道58号から新都心地区への右折車両による渋滞が慢性的に発生しています。また、上之屋交差点とともに天久新都心地区への玄関口となっている天久交差点も一部で渋滞の発生がみられます。

本アンケート調査は、上之屋交差点及び天久交差点の現状における交通の流れや渋滞を解消するための方策について、地域住民や道路利用者のご意見をお聞きし、今後計画している交差点改良事業に反映するために実施しました。

#### 2. 調査概要

##### (1) 調査対象者、配布・回収票数

天久新都心地区の住民（400票）	事業所（600票）	
りうぼう楽市に訪れた買物客（1,500票）		計2,500票

##### (2) 配布回収方法

- ・住民及び事業所：調査員が戸別訪問配布
- ・買物客：りうぼう楽市駐車場で調査員が手渡しで配布
- ・郵送（ハガキ）で回収

##### (3) 調査実施日

- ・住民及び事業所：平成14年5月24日（金）
- ・買物客：平成14年5月26日（日）

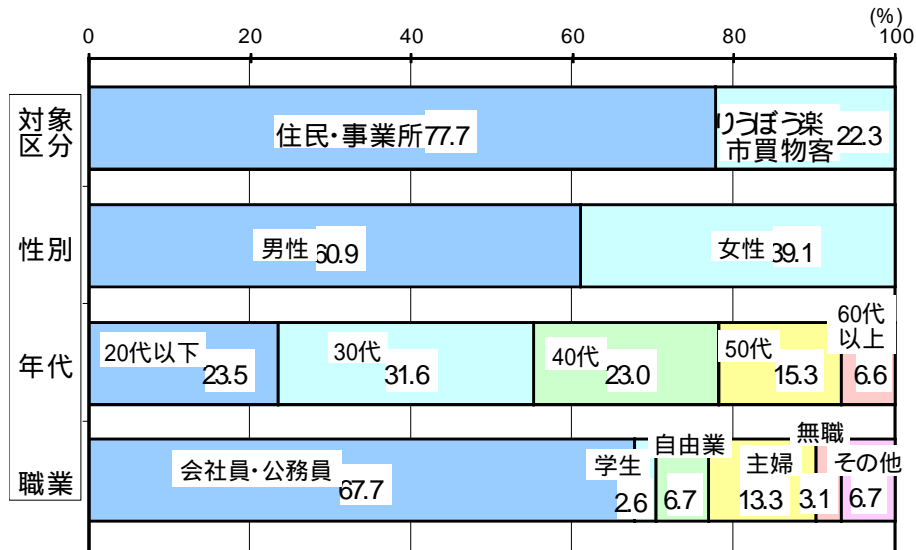
##### (4) 回収票数

- ・住民及び事業所：157票（回収率15.7%）
- ・買物客：45票（回収率3.0%）
- ・全体：202票（回収率8.1%）

### 3. 調査結果

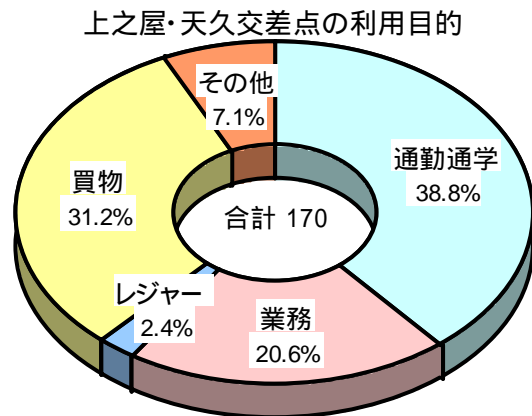
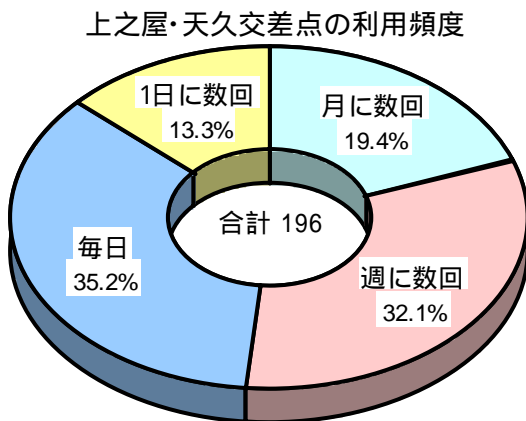
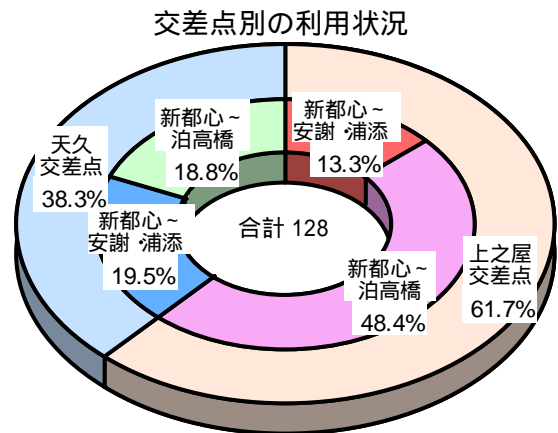
#### (1) 回答者の属性

回収票数202票のうち、住民・事業所からの回答が78%、りうぼう楽市の買物客が22%、性別は男性61%、女性39%でした。年代は30歳代が若干多い。



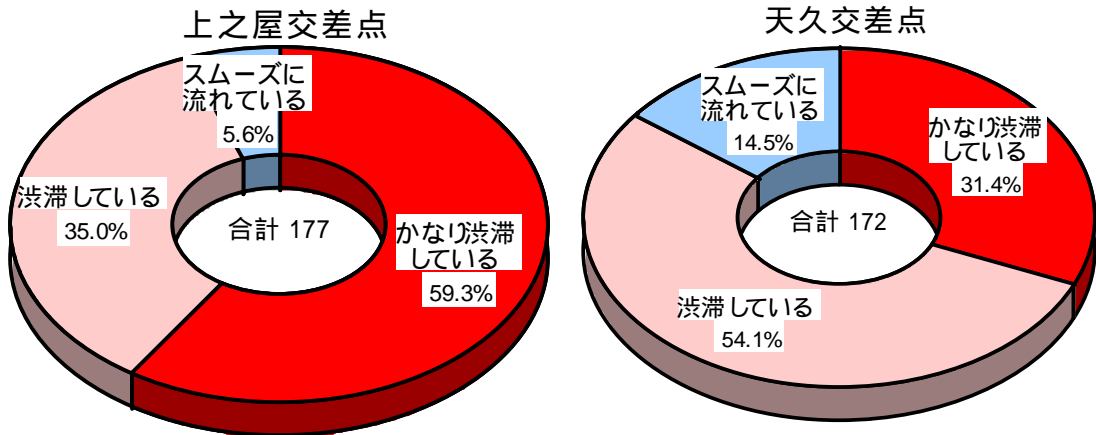
#### (2) 上之屋・天久交差点の利用状況、頻度、目的

交差点の利用状況は、上之屋交差点が62%、天久交差点が38%でした。上之屋交差点では、泊高橋方向からの利用が多く、全体の半数を占める。これは、交通量調査結果とも整合する結果となっている。利用頻度は、「毎日」、「1日数回」で49%を占め、利用目的は、「通勤通学」、「業務」が全体の59%を占める。これは、住民・事業所の回答が多いことによるものと考えられる。



(3) 上之屋・天久交差点の交通の流れについて

上之屋交差点は94%が「渋滞している」と感じており、「かなり渋滞している」だけでも59%に達する。天久交差点は、「スムーズに流れている」が15%と上之屋を上回り、「かなり渋滞している」は上之屋を下回る31%にとどまり、上之屋交差点ほど渋滞は激しくないと感じている。

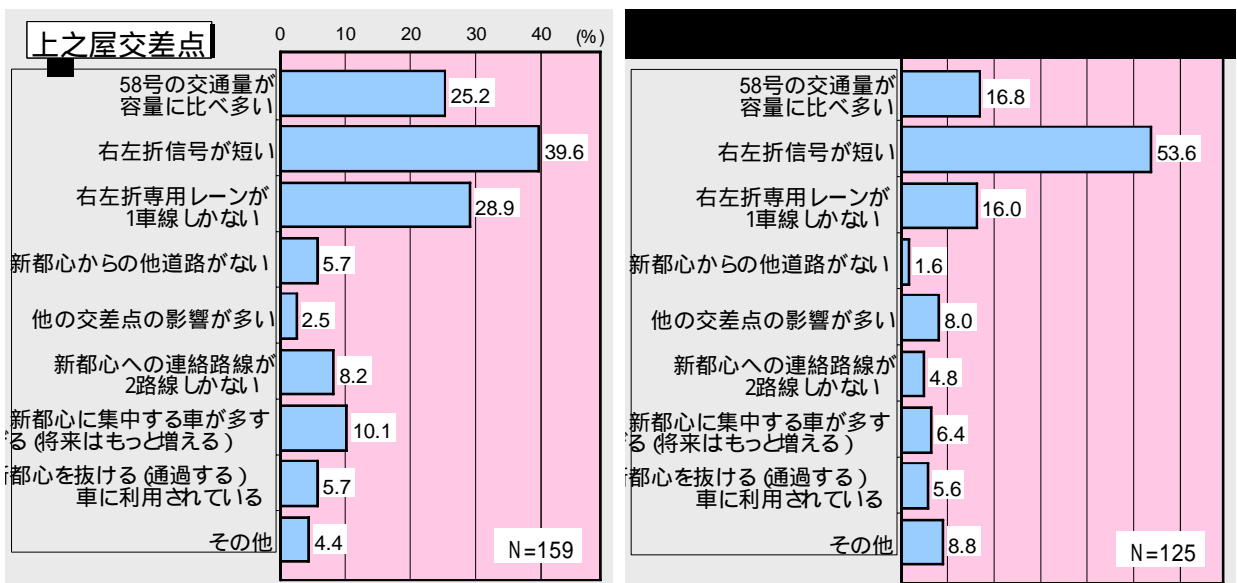


(4) 渋滞の原因について

本アンケートでは、(4)「渋滞の原因」および(5)「渋滞を解消するためには、どのようにしたらよいか」について選択肢を設けず、自由回答とした。回答の内容を集約して集計したものが以下の内容である。

渋滞の原因については、両交差点とも「右左折信号が短い」が最も多く、天久交差点では54%に達する。

上之屋交差点で2番目に多いのが「右左折専用レーンが足りない」で、29%の人が指摘しており、天久交差点でも16%の指摘がある。



(5) 渋滞を解消するためにどのようにしたらよいか

渋滞を解消するための方策として、上之屋交差点では、信号時間の延長（31%）を上回って、「右左折レーンを2車線に増やす」という回答が47%寄せられた。このうち、「国道58号の右折レーンを2車線に」が最も多く、25%が指摘をしている。また、これ以外では、「他の抜ける道路の整備」として、新都心から安里方面への都市計画道路が望まれているほか、立体高架やTDM施策に対する要望も寄せられている。

次に、天久交差点については、信号現示の指摘が全体の60%と多く、「右左折レーンを2車線に増やす」については28%にとどまる。

